



人吉高等学校定時制図書室
令和3年1月22日(金) No.10

1月
January



図書だより

寒さが一段と身に染みるこの季節。今年度後期後半が始まりました！ 正月気分も抜けましたが、今年こそいいことがきっとある！ そう信じて一歩一歩踏み出していきたいと思っています。みなさん今年もどうぞよろしくお祈りします。

コロナ禍による自粛が始まって1年。残念ながら年末からの第3波を受け、新年早々「緊急事態宣言」が都市圏で再発令され、熊本・人吉でも18日(月)から時短が始まりました。いつまで続くかわからないこのコロナ禍。だからこそ自分のことと考え、周りの人に対する思いやりの行動を取り、少しでも早く終息するようみんなで行動しましょう。“打ち勝とう！ コロナウイルス”

図書室には今年度最後の新しい本が近々入る予定です。それも30冊！ 今回は熊本県の四大人権課題である「同和問題」「北朝鮮当局による拉致問題」「水俣病」「ハンセン病」に関する人権問題の本を数冊ずつですが購入しました。是非図書室から借りてみなさんも人権に対する問題意識を持ってもらえたらと思います。

4年生は2月1日から家庭学習になりますので、後1週間の高校生活最後の日々になりますね。悔いの残らぬよう最後まで勉強を頑張り、学校生活も楽しんでください！ 家庭学習期間、図書室の本をたくさん借りて読書に親しんでみてはどうでしょうか？ 思いっきり読書ができる最後の機会となるかもしれません。1・2・3年生にとっても進級に向けての大事な時。気を引き締めて取り組んでいきましょう！

年末に一齐返却全員ができました。1月8日から貸出がスタートしています。

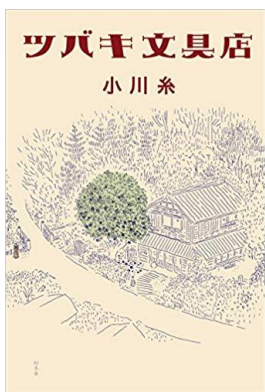
あなたたちは、読んだことがあるかな？
熊本県の人権課題、特にハンセン病(菊池恵楓園)・水俣病は、熊本と大きな関係があるので、関心を持って欲しいです！



- ≪熊本県の人権課題に関する本≫人定図書室にあるよ！
- 拉致問題、北朝鮮当局による人権侵害
 - ・めぐみ(まんが・前後)・拉致問題を考え直す
 - ・告白・夢うばわれても、等
 - ハンセン病回復者及びその家族の人権
 - ・ハンセン病と人権・孤高のハンセン病医師、等
 - 水俣病をめぐる人権
 - ・水俣からの想像力・苦海浄土わが水俣病
 - ・見捨てられた水俣病患者たち 等



寒い冬。
心がほっこり温まる。
そんな本を紹介するね♪



言いたかった ありがとう。言えなかった ごめんなさい。
伝えられなかった大切な人への想い。あなたに代わって、お届けします。

家族、親友、恋人……。大切に想っているからこそ、伝わらない、伝えられなかった想いがある。鎌倉を舞台にした心温まる物語です。

『ツバキ文具店』
著者：小川 糸

